

百歳賀寿 未永くお元気で

船引町船引の橋本顕吉さんが、11月11日に満百歳を迎えられました。福島県から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。また、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、船引町老人クラブ連合会からそれぞれ賀寿と祝金、下里老人クラブから賀寿と記念品、下里行政区から祝金が贈られました。顕吉さんはにこやかに賀寿などを受けられました(写真右)。長寿の秘訣は「好き嫌いなく何でも食べて、早寝早起きすること」とのことです。



船引町今泉の石井正典さんが、11月11日に満百歳を迎えられました。福島県から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。また、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、船引町老人クラブ連合会からそれぞれ賀寿と祝金が贈られました。正典さんはにこやかに賀寿などを受けられました(写真左)。長寿の秘訣は「毎日、朝晩に納豆を食べること」とのことです。

常葉ロータリークラブ

市にイスを寄贈

常葉ロータリークラブ(佐藤広幸会長)が、市にイス(スタッキングチェア)100脚を寄贈しました。11月11日、常葉公民館で贈呈式が行われ、佐藤会長から助川教育長に目録が手渡されました。寄贈されたイスは、主に常葉公民館で各種行事に使用します。



たむら八彩カレー

特許庁で販売し盛況

田村市ご当地グルメプロジェクトは11月10日から13日まで、地元産の野菜を使った「たむら八彩カレー」を東京都千代田区の特許庁内の食堂で販売しました。初日にはカブトンが食堂前でアピール。プロジェクトの箱崎代表は「八彩カレーとともに、市の野菜のおいしさを知ってほしい」と呼びかけました。



田村地方交通安全大会 交通事故をなくすために



「第6回 田村地方交通安全大会」が11月12日、小野町多目的研修集会施設で開かれ、田村市・三春町・小野町の交通関係者が参加しました。開会に先立ち、交通安全パレード、県警察音楽隊による演奏会が行われました。大会では、交通安全に貢献した個人や団体が表彰されたほか、小学生による交通安全意見発表会が行われ、田村市からは菅谷小6年の鈴木大晴さんが「交通安全で心がけたいこと」と題して意見発表を行いました。大会の最後、交通事故の根絶に向かって一丸で取り組むことを大会宣言で採択しました。

東京ふねひき会 懐かしいふるさとを堪能

東京ふねひき会のふるさと訪問が10月31日から11月1日にかけて行われ、会員22人が参加しました。市役所新庁舎完成後、初めて行われたふるさと訪問は、今回で12回目。市役所新庁舎に寄贈した「新庁舎落成及び東京ふねひき会創立25周年記念モニュメント」や、大越町の備北粉化工業(株)の大滝根鉱山を見学しました。都路地区と船引地区の文化祭を見学した後、「ふあせるたむら」のイベントで直売所の活気ある様子を味わったり、地元農産物を購入したりするなど、復興への歩みを進めるふるさとの2日間を堪能しました。



ビートル駅伝大会 紅葉の常葉路をタスキでつなぐ

「第39回 田村市ビートル駅伝大会」が11月3日に行われ、小学生の部27チームと中学生の部8チーム、高校・一般の部13チームの計48チームが参加しました。常葉運動場をスタートした選手は、8区間でタスキをつなぎ、ゴールを目指して秋の常葉路を疾走しました。結果は次のとおりです。

- 〈小学生の部〉
1位…東和ランニング・クラブA
- 〈中学生の部〉
1位…富五
- 〈高校・一般の部〉
1位…日本大学工学部A
- 〈総合優勝〉日本大学工学部A



大越町文化祭 展示や芸能発表で盛り上がる

大越町文化祭が10月24日と25日の両日、大越公民館と大越町体育館で行われました。平和を願う資料展、小学生や老人会会員の作品展示、民俗芸能発表会などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

